

「土壌診断」ガイド

名寄市農業振興センター

土壌診断の内容について

農業振興センターの「土壌診断」は、主に施肥管理の改善を目的に、土壌化学性（土壌養分の状態）を測定します。この結果に基づき、土壌 pH の改良や適正施肥のアドバイスをいたします。対象作物は水稲、畑作、野菜、花き、草地、飼料です。

土壌診断の種類と手数料

分析種類	こんなときに	分析項目※1	1点の手数料※2	結果送信までの日数（予定）
①簡易分析	土壌の酸度（pH）や肥料濃度の確認とおおまかな改良方法を知りたいとき	pH・EC	50円	当日
②一般分析	地力や土性などに合わせた土壌改良に必要な資材量や、土壌中の成分量に合わせた適正施肥量を求めたいとき	pH・EC 石灰・苦土・加里・リン酸・リン酸吸収係数・CEC	500円	約1週間
③総合分析	②に加え、土壌中の窒素量がわかり、窒素施肥の増減がわかります。また、微量元素の過剰または欠乏があるかがわかります	pH・EC 石灰・苦土・加里・リン酸・リン酸吸収係数・CEC 窒素・微量元素	1,800円	約10日 ～2週間
④窒素分析	土壌中の窒素だけを測定するものです。微量元素の測定が必要ない場合には②+④でお申し込みください	窒素	800円	約1週間～ 10日
⑤堆肥分析	堆肥に含まれる窒素・炭素を図ることで、堆肥の熟成度を判定できます	pH・EC 全窒素・全炭素	1,000円	約1週間 ～10日
⑥その他分析	名寄市内の農業者等の団体が②+④の分析を10点以上または5戸以上がまとめて申請すると適用されます	pH・EC 石灰・苦土・加里・リン酸・リン酸吸収係数・CEC 窒素	1,000円	約1週間 ～10日

※1 作物の種類によって、分析項目が異なることがあります。

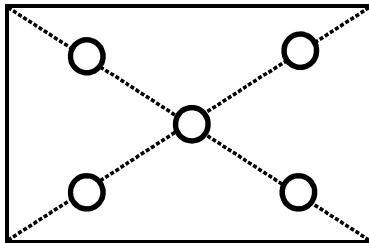
※2 名寄市手数料条例によります。名寄市民以外の方は別料金となっています。

【重要】 土壌診断サンプルの採取・調整法

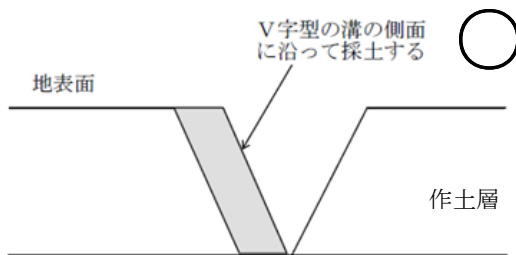
サンプルの採取・調整法を誤ると、正しい結果を出すことができません。
下記は基本的な採取・調整方法ですが、まずその内容を確認してください。

圃場・ハウスでの土壌サンプルのとり方（基本）

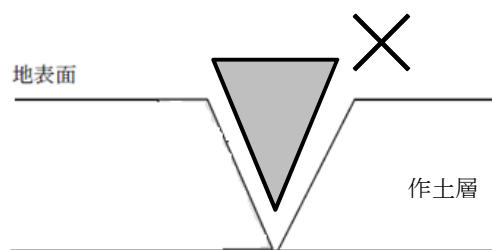
- (1)圃場やハウス内で作物の生育がほぼ均等な場合は、図①のように5か所から均等に土を採取します。
- (2)各地点において、図②のように作土層にV字型の溝を掘り、その側面にそって同じ厚さで土を採取します。図③のように上部が多かったり、作土層全体を取らないような採取にならないよう注意してください。
- (3)5か所の土をよく混ぜ合わせ、350mL のジュース缶一本ぐらいの土量をきれいなビニール袋に入れて、振興センターまでお持ちください。乾燥は振興センターで行えますので、生土のまま構いません。
- (4)圃場の中で生育が悪い地点がある場合は、そこだけ別サンプルにしてください。
- (5)作物の栽培中にサンプルを採取する場合は、条件により採取すべき地点が異なりますので、振興センターまでご相談願います。



図① 圃場・ハウスのサンプル採取地点
(生育がそろっている場合)



図② 採取地点でのサンプル採取
(作土層を同じ厚みで採取する)



図③ 不適当なサンプル採取例
(上層が多い、深さが足りない)